

輸送の安全に関する基本的方針

2026年4月1日 ブルーバス株式会社

代表取締役 根本和幸

ブルーバス株式会社は、安全快適に撤し規律を守るため輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善を確実に実施し、絶えず輸送の安全に務めます。また、輸送の安全に関する情報については積極的に公開します。

そして、輸送の安全確保が自動車事業者の社会的使命と深く認識し全社員に輸送の安全の確保が最も重要であるという意識の徹底を図り、安全マネジメント体制の維持、継続的な改善に努める様次の通り安全方針を定めます。

1. 代表取締役は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たします。また、現場の安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど、現場の状況を踏まえつつ、社員に対し輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させます。

○弊社は公共交通事業者として社会的な使命を果たすために、安全輸送の実現を最優先課題として取り組みます。

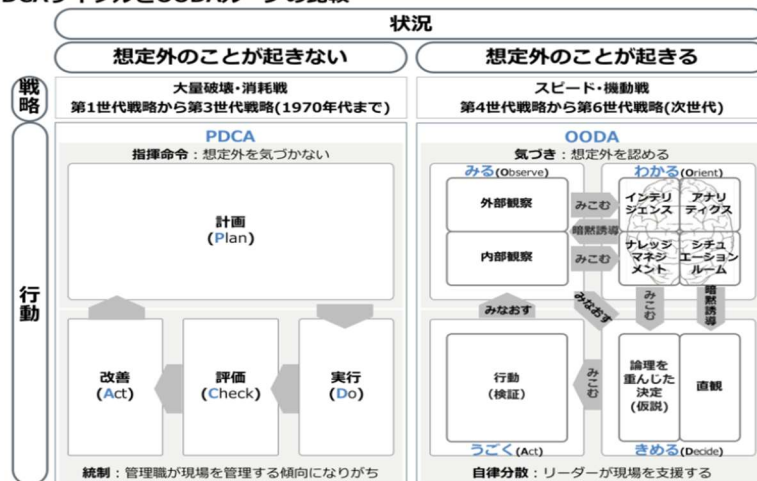
○安全輸送に関する法規律を遵守し、安全安心な輸送を提供致します。

2.輸送の安全に関する計画については、安全統括管理者の元、【OODAループ】

- ① O (Observe) みる (外部観察・内部観察) →
- ② O (Orient) わかる (インテリジェンス・アナリクス・シチュエーション・ナレッジメント) →
- ③ D (Decide) きめる (直観・理論を重んじた決定) →
- ④ A (Act) うごく (行動)

の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善し想定外のことが起こりうる事を予想し対応できるよう、全社員が一丸となって業務の遂行を行い、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。

PDCAサイクルとOODAループの比較



3.輸送の安全に関する情報については積極的に公表します。

①安心・安全な輸送を提供するため、事故防止対策の継続的改善に取り組み、地域並びにお客様からの信頼を高めるように努めます。

②事故防止に関する目標を具体的に定めて実行致します。また定期的に結果の見直しを行い輸送の質の向上に努めます。

③運転士に対して行う指導及び監督指針に基づく事項を確実に遵守しお客様に安心をお届けできる輸送を供いたします。